

# 炭そ病 (Anthracnose)

*Gloeosporium kaki*



被害の様子

## 発生生態

春に越冬病斑から孢子が飛散して、枝葉に感染し、果実肥大期以降は、果実にも感染します。

果実に感染すると、ほぼ円形で黒い病斑が現れ、病斑が拡大するとへこみや亀裂が発生します。

## 防除対策

病斑のある枝が最初の感染源となりますので、冬場のせん定時に可能な限り取り除くようにします。

また、果実に発病が確認されたら、ただちに取り除き、園外へ持ち出します。